

- 第3回研修会開催報告 1
- 漢字教育サポーター育成講座 3
- 第1期受講者決定
- 漢検生涯学習ネットワーク 発足からもうすぐ1年 4
- ネットワーク会員についてなどな人たち? 4
- 初めて一級に合格しました! 6
- お知らせ 投稿募集 8

第③回 会員向け研修会

「東アジア研究型大学協会(AEARU) 漢字文化シンポジウム」開催報告

アイール

平成23年12月に、京都大学において「AEARU漢字文化シンポジウム」(主催・京都大学 共催・東アジア研究型大学協会(AEARU)・(財)日本漢字能力検定協会)を開催しました。中国、香港、台湾、韓国と日本の研究型大学から研究者たちが集まり、「漢字」をテーマにシンポジウムを行いました。12月16日(金)には、市民公開シンポジウム「東アジアの漢字文化振興と漢字教育」を行い、漢検生涯学習ネットワーク会員120名を含む約270名の方が聴講されました。

本誌では、市民公開シンポジウムの中の基調講演の内容を簡単にご報告します。

経済のグローバル化の中で各国経済の相互依存が進む一方で、EU(ヨーロッパ連合)やNAFTA(北米自由貿易協定)のように経済の地域化も同時に進行しています。アジアでもアジア同士の交易が非常に盛んになっています。ところが、アジアには共通の文化や宗教、歴史がないため、アジアの中での共同体作りは不可能だという声もあります。しかし、西アジア、南アジア、東アジアと分けて考えれば、それぞれに共通

■ 基調講演

東アジアにおける漢字の重要性について

宮本雄一氏



宮本アジア研究所代表・前駐中国大使・(財)日本漢字能力検定協会理事

互いにいろいろな問題を抱えてはいるものの、東アジアは経済的にも政治的にも近づいてきています。東アジアの平和、安定そして繁栄の世紀をつくるためには、文化や価値観を共有しているという強い自覚が必要です。われわれが伝統文化を見直し、回帰することによってその自覚はますます強固なものになるでしょう。このプロセスの中で「漢字」は大きな役割を果たしていくのです。

東アジアは西洋文明を吸収しながら、再び漢字を通じた文化の大交流を行つたのです。

の文化や倫理観が見えてきます。

東アジアの文化・倫理観の類似性を語る上で、漢字は大きな役割を果たしています。インドで興った仏教は、一世紀ごろ中国に渡来したといわれ、中国の思想や文化発展に多大な影響を与えました。面白いのは、渡来した仏教が中国で漢語表記にされたことで、サンスクリット語で書かれた仏教の語彙が、道教や老荘思想の語彙に置き換えられ、中国の土俗的な信仰が入り混じった「中国仏教」になったことです。日本には6世紀ごろに仏教が伝播しました。日中韓は漢字を通じて「中国仏教」の影響を受けてきたのです。

日本では、中国の漢籍を直接読み下す「漢文」ができることが、日本語に大きな影響を与えるました。明治初期まで朱子学などの思想的学問は漢文が担つてきましたが、そこへ西洋の文物や科学的な合理主義が日本に大量に流入しました。衝撃を受けた明治の俊秀たちは、漢字という表現手段を使って新たな語彙をつくりながらこれらを日本に持ち込んだのです。「政治」「経済」「哲学」「共産主義」などがこれに当たります。これらの新しい言葉は中国や韓国に渡り、中国や韓国の知識層に違和感なく受容されました。

日本では、中国の漢籍を直接読み下す「漢文」ができることが、

宮本雄一
みやもとゆうじ

1946年生まれ。69年京都大学法学部卒業後、外務省入省。在アトランタ総領事、在中国特命全権公使、在ミャンマー特命全権大使などを経て、2006年在中国特命全権大使。2010年退官。12月外務省顧問。2011年9月より宮本アジア研究所代表。著書に『これから、中国とどう付き合うか』(日本経済新聞出版社)。

第③回 会員向け研修会 「東アジア研究型大学協会（AEARU） 漢字文化シンポジウム」開催報告

■ 基調講演

日本における漢字への関心

—その高まりと背景—

早稲田大学社会科学総合学術院教授・（財）日本漢字能力検定協会評議員

笹原宏之 氏



日本では漢字への関心が高まっています。文化庁の「国語に関する世論調査」

(2009年度)によると、

72・4%の人が「漢字は日本語表記に欠かせない大切な文字」と答えています。「漢字の使い方にあまり自信がない」人は5年前に比べて10

ポイントも減り、約29%でした。これにはパソコンや携帯電話の普及が大きく影響していると考えられます。

日本の学生に漢字の印象を尋ねると、「高尚だ、かつこいい」とプラス

面を答える一方で、「難しい、古い、堅苦しい」というマイナス面も挙げます。文字にプラスとマイナスの両面を見出ることは、世界でも珍しい

でしょう。日本人は、漢字に文字以上の感情を抱いているのです。「適当」と「テキトー」を書き分けることで、「適切」と「いい加減」の意味を区別するなど、文字によって意味を表現しています。また、文明開化の時代には西洋の言葉を漢字の熟語に置き換えて新しい言葉も生み出し、中国などの漢字圏にも伝播させました。

日本では、漢字が自身の精神性、繊細な感覚に触れているという意識を生みだすことがあります。例えば、苺という漢字を見ると、日本の女子学生は「かわいい」といいます。中には「苺」の「母」の部分が実やつぶつぶのように見えるという人もいて、絵文字を多く発明した日本人ならではの発想だと思います。逆に中国人留学生は「苺・苺（中国語では後者）」という漢字を見ても「かわいい」とも何とも思わないそうです。

清少納言は「枕草子」のなかで「漢字で書くとおおげさなもの」の例として「覆盆子」（いちご）を挙げています。1000年も前から日本には独特の表記感覚があつたということです。

漢字は一つの文字で複数の意味をもつていて、「乱」という漢字は「みだれる」と同時に「おさまる」という意味ももちます。また、「諦」は中国では「あきらかにする」という意味しかなかつたのですが、日本では「断念する」という意味が加わり、さらに「諦念」という和製漢語まで作り上げました。

2011年「今年の漢字」に選ばれた「糸」という字は、「系」を「半」分ずつもつているという意味が込められていると言うのは、俗解であっても、そういう思いが託されること自体は、貴い営みだと感じられます。言語を表記するための単なる文字ではなくなっている人の思いや心までも伝えようとする文字になつていています。

私たちが漢字への関心を深め、その意義を多方面から知ることは、東アジア全体の平和と発展につながっていくと思います。

笹原宏之 ささはらひろゆき

1965年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得。博士（文学）。専門は日本語学（文字・表記）。経済産業省の「JIS漢字」、法務省の「人名用漢字」、文部科学省の「常用漢字表」の制定・改定に携わる。著書に『日本の漢字』（岩波新書）、『漢字の現在』（三省堂）などがある。『国字の位相と展開』（三省堂）で2007年金田一京助博士記念賞を受賞。

京都大学のホームページにおいて「AEARU漢字文化シンポジウム」の動画配信を行っています。
ぜひアクセスしてご覧ください。

京都大学OCW <http://ocw.kyoto-u.ac.jp/international-conference/24>

左側の「ビデオ」を押すと視聴できます。

漢字教育サポーター育成講座 第1期受講者決定

当協会では、学校や地域での漢字教育の普及、発展を目的に、地域における漢字学習の振興に努めていただける方を育成するため、漢字教育サポーター育成講座を設置しました。

第1期受講者を募集したところ、19歳から83歳までの302名の会員から応募をいただきました。会場の都合上、122名定員であったため、応募者からお送りいただいた志望理由書により当協会および立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所で選考し、第1期受講者122名を決定いたしました。

2月4日(土)には、東京と大阪にある立命館大学両キャンパスにおいて、第1回目の講義が始まり、受講者はメモを取りながら質問したりするなど、真剣に受講していました。受講者の皆様には、約1年をかけて講義と研修を受けていただき、無事に修了された方は漢字教育サポーターとして学校や地域などから漢字指導者の依頼があった際にご協力いただくことになります。

育成講座は、来年も行う予定にしております。また、東京や大阪では受講できない方のため、通信教育などで受講しやすい体制も整えてまいります。



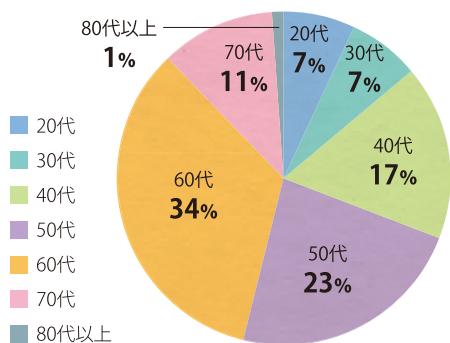
当協会では、学校や地域での漢字教育の普及、発展を目的に、地域における漢字学習の振興に努めていただける方を育成するため、漢字教育サポーター育成講座を設置しました。

第1期受講者を募集したところ、19歳から83歳までの302名の会員から応募をいただきました。会場の都合上、122名定員であったため、応募者からお送りいただいた志望理由書により当協会および立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所で選考し、第1期受講者122名を決定いたしました。

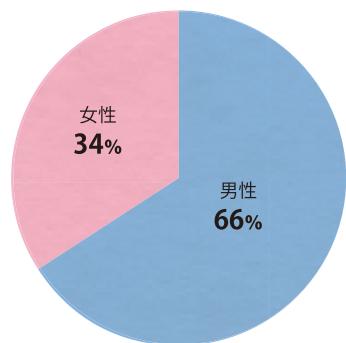
2月4日(土)には、東京と大阪にある立命館大学両キャンパスにおいて、第1回目の講義が始まり、受講者はメモを取りながら質問したりするなど、真剣に受講していました。受講者の皆様には、約1年をかけて講義と研修を受けていただき、無事に修了された方は漢字教育サポーターとして学校や地域などから漢字指導者の依頼があった際にご協力いただくことになります。

育成講座は、来年も行う予定にしております。また、東京や大阪では受講できない方のため、通信教育などで受講しやすい体制も整えてまいります。

全体の合格者(年齢別)

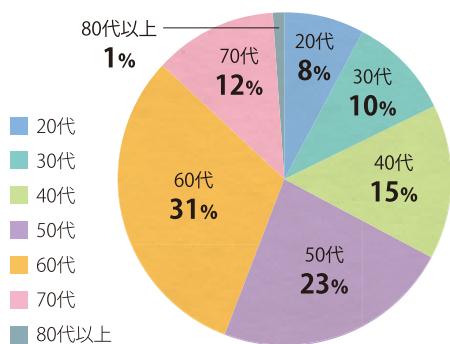


全体の合格者(性別)

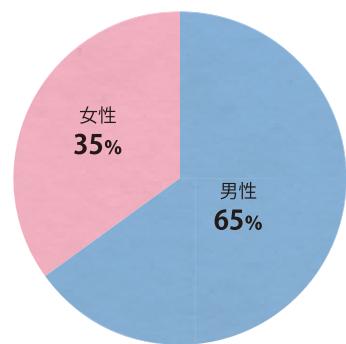


受講者の属性データ

全体の申込者(年齢別)



全体の申込者(性別)

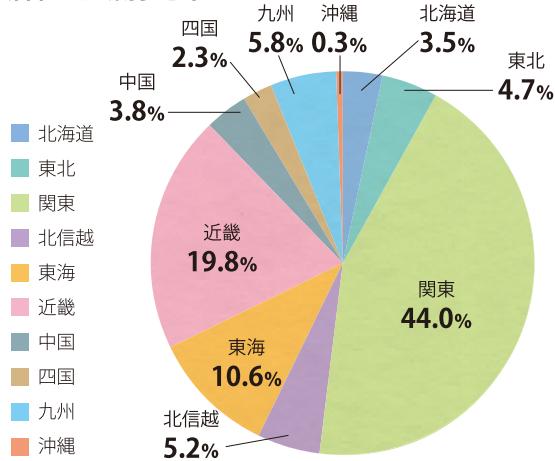


応募者全体の属性データ

漢検生涯学習ネットワーク
発足からもうすぐ1年

どんな人たち?

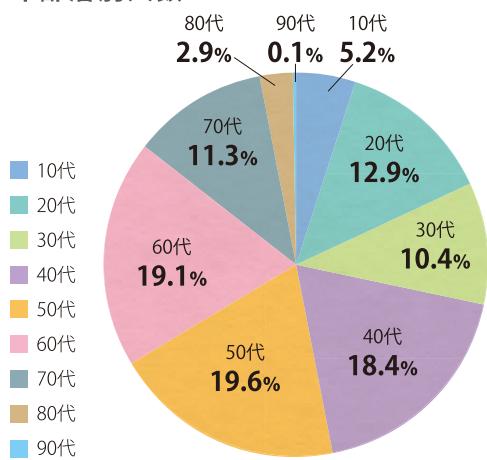
居住地域別比率



会員の44%が関東地区在住で、次いで、近畿、東海、九州という順番になりました。
特に、埼玉、千葉、東京、神奈川の4都県だけで全体の会員数の40%を占めています。

1 会員の在住地域は?

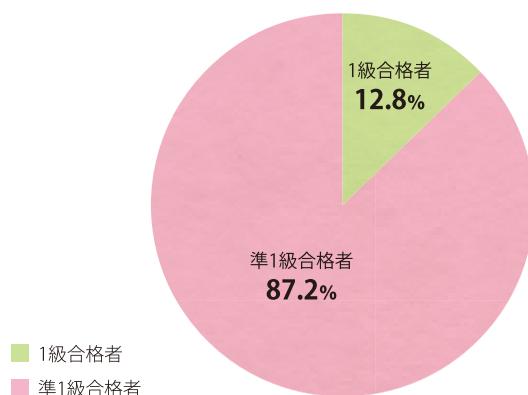
年齢層別人数



平成23年度から新規登録された会員のデータでは、下は10代から上は90代までの会員がいることがわかります。最年少は10歳、最年長は92歳です。漢検の志願者の9割以上は小・中・高校生であるのに對し、ネットワーク会員はかなり幅広い年齢層が集まっているようです。

2 会員の年齢層は?

会員の合格級(登録申請時)



漢検生涯学習ネットワーク会員のうち、平成23年に新規会員として登録された方で1級合格者は全体の約13%で、87%は準1級合格者でした。
※登録申請時の取得級のデータです。

3 会員の合格級

漢検生涯学習ネットワークの発足からもうすぐ1年が経ちました。おかげさまで多くの1級・準1級の合格者が会員となり、平成23年10月現在で会員数は5503名になりました。しかし、どんな人が会員になっているのだろう、と思っている方も多いのではないかでしょうか。そこで、会員の皆さん様子をデータでご紹介したいと思います。

漢字同好会からのお知らせ

全国の漢字同好会の情報は、漢検ホームページからもご覧いただけます。

<http://www.kanken.or.jp/associations/lists>

宛 先	講 演 場 日 時 間	内 容	内 場 日 時 間	漢 字 塾
● 事務局 TEL 011-691-5123 Eメール kanji0764@nifty.com	3月例会／学習会 3月25日(日) 13時30分～ 北國新聞会館10階108番教室(金沢市南町2-1) ●《漢詩・漢文の余話》と《漢語》の裏事情 ●宮前外彌旺 (会員事務局長・漢検生涯学習ネットワーク会員) ●参加希望の方は、氏名・住所・電話番号 を明記の上、FAXまたはEメールで事務局まで連絡ください。聴講無料です。 ●事務局 FAX 076-260-3427 Eメール ishikawa-kanji@po5.nsk.ne.jp	● かでる2・7「920円座」 (札幌市中央区北2条西4丁目) ●漢検対策の学習会です。1級、準1級、2級の3つのグループに分かれて演習問題を取り組みます。ご希望の級にご参加ください。当日参加も可能です。参加費は無料です。	● 4月21日(土) 13時～16時 かでる2・7「720号室」 (札幌市中央区北2条西7丁目) ●漢検対策の学習会です。1級、準1級、2級の3つのグループに分かれて演習問題を取り組みます。ご希望の級にご参加ください。当日参加も可能です。参加費は無料です。	● 4月21日(土) 13時～16時 かでる2・7「720号室」 (札幌市中央区北2条西7丁目) ●漢検対策の学習会です。1級、準1級、2級の3つのグループに分かれて演習問題を取り組みます。ご希望の級にご参加ください。当日参加も可能です。参加費は無料です。

石川漢字友の会



北海道漢字同好会



員集 横濱漢字の会

会員お薦めの書籍

内 年 場 会 容	内 場 日 時
●漢字のみならず日本の文化や歴史も楽しむながら勉強しているアカデミックな会です。ご興味のある方は、「横濱漢字の会」のホームページ(http://yokohama.mpl.net/circle/000000001186/)から連絡ください。見附町口)です。	●毎月第2土曜日に定例会を開催 9時15分～12時

- 漢字を語る会」楷の木
- 准1級以上の合格者で、漢検1級の連続合格を目指している方を会員として募集しております。お会員として募集しており、現在11歳～89歳の1級合格者がいます。
- お会員が増加したため、毎月横浜で開催している定例会の会場が満席になることが多くなりました。したがって、しばらくの間は定期的な学習資料の発送のみを承る会員のみに絞って新規会員を受け付けます。
- 遠隔地にお住まいで、共に学習する仲間を見つけたいという方は是非とも参画ください。

員集

「漢字を語る会」楷の木

費用

- 入会金 5,000円
- 年会費 5,000円

お問い合わせ

- 会長 海島啓
TEL 03-5967-1194
メール担当 知花正雄
seijusan@syd.odn.ne.jp

紹介者 北海道 弗田さん
新潮社
1974年 丸谷才一著

本書の構成は、I「国語教科書批判」、II「未來の日本語のために」・「現在の日本語のために」、III「当節言葉でかひ」である。

特にIの「小学生にも文語文を」、「中学で漢文の初步を」、IIIでは「字体の問題」に興味を引かれた。

漢字のみならず日本語に関する鋭敏な感覚を持つ作家の洞察力と問題提起に、時を経た今でも是非一読を奨めたい一冊である。

初めて一級に合格しました!

漢検の最高峰一級に初めて合格した会員の喜びの声をご紹介します。

僕は、平成二十三年度第一回の検定で一級に合格することができました。一級には四回目の挑戦でした。

漢検を最初に受けたのは、小学校四年生の二月でした。当時、特に漢字に強いという印象はなかったのですが、合格証書に強く憧れていたため、六、五級を受け、それから毎回二つの級に合格し、五年生の二月には、準一級に合格できました。

しかし、一級の壁は高く、六年生のときに受けた三回は、ことごとく不合格。さすがに心が折れそうになりましたが、「合格」できなくとも、「気長に学ぶ」という考えが生まれ、毎日、辞典の熟語をノートに全て書き出すという地道な作業と、模擬試験を並行して、口管「気長に学び」ました。

合格したときは、喜びよりも、「充実感」と達成感のブレンドの味わいの方が深かつたです。

今後は、新しいことに挑戦しつつ、漢字の分野もさらに「広く、深く」を目指したいと思います。

最後に、漢検に挑んで、座右の銘としている言葉があります。

日々是好日。

神奈川県 奥山さん

小学四年生での漢検との出会いから、わずか三年ほどで一級到達! その集中力と吸収力に脱帽です。

私は、平成二十一年度第一回検定で初めて一級に合格しました。

準一級に合格してから一年間、市販の問題集を買い集め、集中的に勉強しましたが、一四二点で不合格でした。一級は問題集の勉強だけでは合格は極めて難しいことに気づきました。そこで、問題集以外に『漢検漢字辞典』で一級対象漢字の音訓・意味・熟語などを何度も繰り返して覚え、『漢検 四字熟語辞典』で二級対象の四字熟語のみを集中的に何度も繰り返して覚えました。動物・植物などの漢字(馳(いたち)・鶴(ひわ)・鱗(かれい)・蓼(たで)など)は意味を調べる以外に、インターネットなどで写真も見るようになります。これで、その漢字のイメージが湧きますし、楽しく勉強できたと思います。この調子で一年勉強して二度目の挑戦で合格できました。(二六一点とギリギリでしたが……)

合否結果サービスで「合格」を知ったときは、喜びを通り越して頭が空白になりました。出口の見えないトンネルから抜けた気持ちがしました。一級は確かに難しいです。合格した今でも、鬼のような難度だと思います。しかし、毎日こつこつ勉強を重ねれば、いつか必ず合格できるものだと思います。

今後も一級を受検する心算です。最終的に満点を取りたいし、賞も取りたいです。

合格したときは、喜びよりも、「充実感」と達成感のブレンドの味わいの方が深かつたです。

今後は、新しいことに挑戦しつつ、漢字の分野もさらに「広く、深く」を目指したいと思います。

最後に、漢検に挑んで、座右の銘としている言葉があります。

日々是好日。

大阪府 多田さん

動植物の漢字に苦労する方は多いようですが、写真と漢字を同時に見て覚えるという方法は、実生活にも結びついて樂しそうです。次はぜひ満点賞を目指して頑張ってください!

平成二十三年二月の試験で一級に合格しました。三回目の挑戦で、一級・準一級含めて計二年間の戦いでした。

一級を受検するにあたり、二回目の挑戦時には計五冊の問題集を手にしていましたが、三回目はインターネットの資料を多く利用させてもらいました。

記憶するのに最も時間を使るのは四字熟語で、得点数は覚えた四字熟語数に比例したような結果となりました。一、二回目の経験から、千個以上記憶していくと合格はおぼつかないものと判断し、三回目の時は二〇〇個程度記憶して臨みました。また、当て字も、三回目の時にはかなり多く叩き込みました。

勤務していた時の十年余り、入社希望者の履歴書を見る機会があり、資格欄に多く「漢検『二級』」の記載があるのを目にしていました。これに興味を持つていたことが、退職後に漢検にトライしたきっかけです。

広島会場では一級受検者は二十人余り。この中で合格は数人かと考えると緊張感もありましたが、大学入試とは違った経験でした。

二回目が四点不足でアウトであった悔しさから、三回目でケリをつけることができ、ほっとしました。その後、しばらく脱力状態になりましたが、この半年余りは以前より興味を持っていた一つの木版画に取り組んでいます。受検時、小生よりも高齢と見受けられる方が数名おられました。小生も七十歳を超したら、その時の我が記憶力がいかなるものか確かめるべく、一級に再度挑戦できることを願っています。

広島県 井上さん

最近は、インターネットを受検勉強に活用されている方が多いようですね。せっかく覚えた漢字の知識をフル稼働して、また一級に挑戦してみてください!

平成二十三年十月の検定で念願の一級に初挑戦で合格することができました。

塾講師という職業柄、どの塾生の保護者からも頻繁に漢検のことを聞かれます。試しに級問題集を手に取つてみると、最初の読み問題がことごとく不正解。「字を読めないのは恥」。以前親に言われた言葉が、受検を思い立つた動機でした。

一級の読みは、特に旁の音符が頼りにならない経験から、仕事の数学指導の寸暇を惜しんで、辞書の漢字を旁別にどんどん分類していきました。調べた旁は約六〇〇種、分類ノートは二十二冊にのぼりました。

「肖」という旁は消・稍・逍などのよく知られた「ショウ」の音に交じって、削(サク)、屑(セツ)、趙(チヨウ)など例外的な音が少数存在します。ここをきちんと押さえることで、初出の熟語も旁でほぼ正しく読めるようになります。一級初挑戦でしたが読みはほとんど正解でき、嬉しい合格につながりました。

今回漢字の旁に注目したことでのこれまであまり考えたことがなかつた漢字の構成要素に目がいくようになりました。今後も機会があれば一級を受検し、字の構成の妙を追求してみたいと思っています。

東京都 須澤さん

ネットワーク会員には、教員経験や塾などの講師経験をお持ちの方が多くいらっしゃるようです。先生自身が「漢検」を受検、合格したことがあると聞けば、生徒さんたちもとても心強いでしょうね。

高校三年の六月、三度目の挑戦で漸く一級に合格することが出来ました。高校一年の時に準一級を取得しましたが、一級のレベルはまさに段違いで、試行錯誤を繰り返しました。勉強開始直後は「佶屈聱牙」な表現にただ驚くばかりでしたが、勉強を続けるにつれて、もし一級に挑戦していかつたら出会えなかつたような未知の漢字との「邂逅」を樂しまれるようになりました。家にあるテキストや過去問の全問題について、読み・書きの相互で覚えるよう心掛け、難しい四字熟語や故事成語はイラストを描いて覚えました。試験直前には、過去七年分の試験問題全てで満点を取れるよう調整しました。普段文章を書く際にも積極的に難漢字を取り入れ、内容の定着を目指しました。日々を往々として過ごさず、「鑿壁偷光」した甲斐があり、高校在学中にとりあえず目標を果たすことが出来ました。

一級合格後は、独特的のデザインを持つ、奇妙な漢字²を調査してみたり、テレビの漢字クイズに茶の間から参戦してみたり……と、検定試験とは一步離れた方法で漢字を味わっています。

東京都 三浦さん

高校生の間に合格するという目標を見事に達成!高い目標に向けて一生懸命に努力した経験は、勉強だけでなく様々なことに挑戦するための支えになりそうですね。

受検するだびに段々と得点は上がり、二点足りず不合格となつたこともあり、十二の出題分野に対し満遍なく理解しなくてはいけないと想い、連日の挑戦を始めました。出題分野別に出題されそうな漢字熟語をパソコン入力し、過去に出題された問題の確認と自ら推定する予想問題を徐々にクリアしてゆき、反復した学習により辞書は手垢で汚れ変色するほどでした。

漢検受検を始める前までは、経理畠の仕事に四十年以上携わつてきましたが、数字は一から九までしかなく、その桁数等により構成されているのに対し、漢検一級で出題される漢字は、すべての常用漢字を含めた約六〇〇〇字であり、その広範な領域に興味を覚えたのが、漢字学習を始めたきっかけになっています。もともと幼少期から国語が好きでしたから、学習が持続できたのかもしれません。知人からは、年齢的に見て「冥土の土産」になるから、今更学習しても……と言われたこともありましたが、漢検一級に合格した感激を忘れずに、今後も漢検受検のみならず、色々なことにチャレンジしてゆきたいと思っております。

長野県 原田さん

漢字は、字義や成り立ち、熟語の意味など、学べは学ぶほど新しいことが見えてくる教材ですよね。目標を持つこと、新しいことに挑戦することは、若さの秘訣だぞうです。これからも様々な分野に挑戦してください!

平成二十三年第一回の試験で一級に一六九点で合格しました。最初は二級の受検からスタートし、準一級合格後、一級に七度挑戦しての合格でした。一級を初受検したときはほんと正解できず、レベルの高い問題に手も足も出ない屈辱を味わつたことを今でも鮮明に記憶しています。

受検するだびに段々と得点は上がり、二点足りず不合格となつたこともあります。受検するだびに段々と得点は上がり、二点足りず不合格となつたこともあります。

受検するだびに段々と得点は上がり、二点足りず不合格となつたこともあります。受検するだびに段々と得点は上がり、二点足りず不合格となつたこともあります。

合格された皆様、本当におめでとうございます!
初合格を目指している方も、合格の瞬にはぜひ感動の声をお聞かせください。

会員通信への 投稿募集中！

会員通信を充実させるため、会員の皆様に会員通信への積極的な投稿をお願いしております。

● 第5号特集企画（5月頃発行予定）

「漢検・漢字の「○○が面白い！」」（仮）

漢検1級・準1級に合格された皆様から見た、漢検や漢字の魅力をアンケート調査。その結果を公表したいと思います。お手数ですが、会員通信に同封のアンケート用紙（挨拶文裏面）にご記入の上、以下の投稿先までご返送ください！！

アンケートは漢検ホームページ上でも行つております。

<http://www.kanken.or.jp/lifelong/news/>
へアクセス！

※会員通信のバックナンバーもご覧いただけます。

お詫び 第4号の特集企画は、都合により掲載を見送りました。何卒ご了承ください。

● 常時募集

1級に初めて合格しました！

難関の1級に初めて合格した方の喜びの声と、合格のポイントを紹介します。以下の項目に沿って原稿をお書きください。

項目 ● ① いつ合格したか

② 何回目の挑戦での合格だったか

③ 合格に向けて工夫したこと（勉強方法等）、励みになったこと

④ 合格したときの気持ち・感想

対象 ● 平成22年度第3回（2月）～平成23年度第3回（1月）の検定で初めて1級に合格された方

字数 ● 項目①～⑤までで500字以内

漢字・日本語に関する お薦めの書籍紹介

書名、著者名、出版社名、発行年を明記し、お薦めの理由を250字以内にまとめてお送りください。

漢字に関するパズル・クイズ

子どもからお年寄りまで楽しめる面白い漢字パズルを募集します。問題と解答を必ずセットにして投稿ください。

- 漢字クロスワードパズル、子ども向け漢字クイズ（学習漢字のみ使用）難読漢字パズル等

投稿方法

原稿とともに会員番号、氏名（ペンネームで掲載希望の場合はペンネームも添えること）、電話番号を必ず明記し、郵便・FAX・Eメールでお送りください。

※Eメールの場合は原稿書式を「Microsoft Word」もしくは「一太郎」とし、添付ファイルでお送りください。

締切日

2012年3月30日（金）（協会必着）

投稿先

郵送 〒600-8585

京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町398
財団法人日本漢字能力検定協会
漢検生涯学習ネットワーク担当

FAX 075-352-8311 Eメール lifelong@kanken.or.jp

すべての投稿を掲載できるわけではありません。
原稿はこちらで一部編集・校正することができます。ご了承ください。

メールマガジンに登録しませんか？

この会員通信は会員の皆様に年3、4回定期的にお送りしておりますが、漢検生涯学習ネットワークではこのほかに1～2ヶ月に1回程度のメールマガジンも発行しています。

メールマガジンでは、漢検の最新情報や漢検協会がおこなうイベント情報をいち早くお届けすることができます。メールマガジンの購読をご希望の方は、以下の記入事項をメール本文に記入し、以下の送信先へEメールでご送信ください。

メールマガジンの購読は、PCアドレスをお持ちの方に限ります。

● 記入事項 会員番号・氏名・電話番号・Eメールアドレス（PCアドレスのみ）

本文または件名に「メールマガジン購読希望」と記入ください。

● 送信先 lifelong@kanken.or.jp



財団
法人 日本漢字能力検定協会

インターネットで漢検情報を!!

漢検

<http://www.kanken.or.jp/>



0120-509-315

本部 〒600-8585 京都市下京区烏丸通松原下る五条烏丸町398

※「漢字検定」「漢検」は登録商標です。無断転載・コピー不可。

月～金9:00～17:00（祝日・年末年始を除く）

※検定日とその前日にあたる土・日は窓口を開設

※検定日・申込締切日は9:00～18:00

